

# 従業員との関わり(安全衛生)

企業情報 ⇒ CSR活動 ⇒ 従業員との関わり(安全衛生) <http://www.tdk.co.jp/csr/csr02400.htm>

## TDK安全衛生憲章

2003年7月に、安全衛生憲章を制定し、全世界のTDKグループ各組織に適用しています。この中で、安全衛生基本理念として、「TDKは、従業員がそれぞれの職務を最良の状態で行うために、安全で衛生的な職場環境の形成が重要な経営課題の一つと認識し、その実現に向けた行動を、全員で実行する」と定めています。

※TDK安全衛生憲章全文はWEBをご覧ください。  
<http://www.tdk.co.jp/csr/csr02400.htm>

## 労働安全衛生 マネジメントシステムの推進

当社では、職場に潜む労働災害リスクの低減活動が安全で衛生的な職場環境を形成し、作業性、生産性の向上だけではなく品質の安定にもつながるものと考え、労働安全衛生マネジメントシステム(TDK OHSMS)を構築し、日本国内全拠点において活動を展開しています。

なお、当社のセンター機能である安全環境室と一部拠点(三隈川工場、静岡工場)では、OHSAS18001※の認証を取得しており、日本以外でも16拠点で認証を取得し活動しています(2010年7月1日現在)。



※OHSAS18001=Occupational Health and Safety Assessment Series (アイルランド、南アフリカ、イギリスの各規格協会、および審査機関などで構成される国際コンソーシアムによって作成された労働安全衛生マネジメントシステムの仕様規格)。  
※OHSAS18001認証取得事業所はWEBをご覧ください。  
<http://www.tdk.co.jp/csr/csr05200.htm>

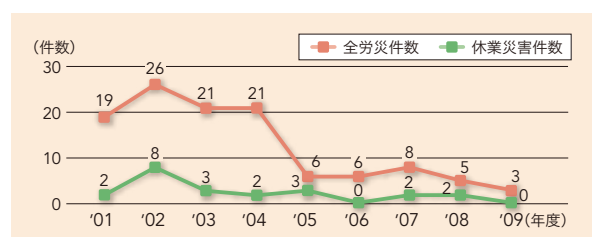
### 全事業所(日本国内)共通の 安全衛生目標の展開

日本国内全拠点の労働安全衛生マネジメントシステム(TDK OHSMS)の導入に伴い、さらなる安全衛生活動のレベルアップを図るため「リスク評価基準の見直し」「教育体系の整備と実施」など全事業所共通項目の安全衛生目標を設定し、活動を展開しています。

## 労働災害発生状況の推移

当社における労働災害発生は、グラフのとおり推移しています。2009年度は、前年度比2件減の3件でした。その内、休業災害は0件でした。

### 災害発生件数の推移(日本)



## 従業員の健康管理

当社では、従業員の健康を守るため、定期健康診断の実施はもとより、主要な事業所に産業医、保健師、歯科医を配置し、健康相談、歯科診療が日常的に受けられる環境を整えています。また、健康保険組合による社外の電話健康相談窓口(24時間受付)も開設しています。

秋田地区では、健康管理センターを中心に、トータル・ヘルスプロモーション・プランを推進しています。一人ひとりの健康状態に合わせた指導・運動処方を講じること、生活習慣・運動習慣などの健康意識を高めています。

## メンタルヘルスケア

身体の健康のみならず、近年、社会的関心が高まっている心の健康管理についても、当社は積極的に取り組んでいます。

主要な事業所への専門医によるメンタルヘルス相談窓口の設置や、従業員が気軽にカウンセリングを受けられる体制の整備、講習会なども開催しています。また、職場復帰を目指す従業員を最大限に支援するため、リハビリ勤務制度等を含む「職場復帰支援プログラム」を2008年度より導入しました。今後もストレスチェックや研修を実施する予定です。